



【校訓】 なかよく(徳) かしこく(知) げんきよく(体)
学校教育目標 学び合い 高め合う 柳迫の子

めざす学校の姿

祝! 曾於市 市制20周年



- 1 子供が自己の幸福を実現できる力を育む学校
- 2 保護者が信頼し安心して我が子を送り出せる学校
- 3 職員が同僚性を発揮しチームで課題解決に取り組む学校
- 4 地域にとって子供の笑顔が喜びと感ぜられる学校

めざす子供の姿

～ 授業改善(校内研究)を核として

VUCA(ブーカ)の時代を生きる子供たちに必要な「未来に備える力」とは何か?

相手の話をよく聴き、自ら考える子供

- 心に育む3つの種**
～ つながり ～
- 1 あいさつ(語先後礼)人間関係構築の基盤
 - 2 ボランティア(一活十本)青少年赤十字加盟校
 - 3 学び合い(学びの共同体の理念)聴き合う関係性

♪ チームで課題解決に取り組む職員集団(同僚性の発揮)

1 豊かな感性の育成(他者・多様性を受容・尊重し、協働・創造する力)

- (1) 見えないカリキュラムの浸透
(安心・安全な風土の醸成～Momの視点の人権教育、いじめを許さない姿勢)
- (2) 自己有用感の伸長
(語先後礼のあいさつ、門礼、共感的な人間関係づくり、ONLY1教育)
- (3) ボランティア活動の推進
(活動後の環境整備「一活十本」、青少年赤十字加盟校の意識化、SDGsの意識)

2 確かな学力の定着(授業改善の先にある学力向上)

- (1) 学び合いのある授業への転換【学びの共同体の理念・学習者主体の授業】
(聴き合う関係づくり～「分からない」を言える・受け止める関係)
- (2) 協働・探求的な学びの推進
(個人学びの共同作業としてのペア・グループ学習、ジャッジの課題、ICTの効果的活用)
- (3) 相互参観授業の充実
(授業を開く～日々の授業を大切に積み上げる姿勢…特別なことではない)

3 well-being(幸福)の実現

- (1) 心身の幸福度の向上
(健康・安全・防災教育の充実、課題に即した運動の推進、SOSの出し方受け止め方)
- (2) 教育公務員(一社会人)としての自覚と自己研鑽
(Plantを活用した自己研鑽、人権感覚の涵養、ワークライフバランス、余暇・趣味等の充実)
- (3) well-being(幸福)実現に向けた4視点の業務改善
(①開かれた ②効果・効率的 ③即時・即効性 ④共通理解・共通実践)

♪ 持続可能なPTA・地域の支持的風土の醸成(シン・プロジェクトY)

～ 学校運営協議会の充実 ～

キャッチ・フレーズ

みんなの 笑顔輝く 柳迫
～ できる人が できる時に できる事を ～

総務部	生活環境部	保健体育部	シン・プロジェクトY
PTA活動の紹介を積極的に行うとともに講演会や読み聞かせを通して親力を高める。	児童の安全な登校を見守り明るい一日が始められるあいさつ運動を推進する。	親子で進んで体力づくりに取り組み絆を深める。	学校・保護者・地域が協働して持続可能な関係性(支持的風土)と推進力を育む。(Y小サポーター)
校区コミュニティ協議会との連携・協働力			

子供が大人になるのを楽しみに思える「大人」でありたい!